

病院を受診された患者さまへ

当院では機関長の許可を得て、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名 (研究番号)	ミネラルコルチコイド受容体拮抗薬 (MRA) がもたらす、長期的な腎機能への影響に関する後ろ向き自己対照研究
当院の研究責任者 (所属)	新里勇樹 (琉球大学大学院医学研究科 循環・腎臓・神経内科学講座)
他の研究機関および 各機関の研究代表者	なし
本研究の目的	レニン・アンジオテンシン・アルドステロン系(RAA系)は血圧維持において重要だが、一方で慢性腎臓病の進展にも関与している。中でもアルドステロンは、高血圧や腎臓の線維化などを介して腎機能障害に関与している。一般的に降圧薬として使用されているアンジオテンシンII受容体拮抗薬、ACE阻害薬といった降圧薬はRAA系の抑制に働くが、アルドステロン産生を完全には抑制できないことが分かっている。今回、アルドステロン受容体拮抗薬による腎保護作用について検証することを目的とする。
研究実施期間	研究機関の長の許可日～2026年3月31日
調査データ(該当期間)	2013年1月～2022年12月の期間の情報
研究の方法 (利用する試料・情報等)	<p>●対象となる患者さま 2013年1月1日から2022年12月31日の期間に琉球大学病院で新規にMRAを処方された患者さま</p> <p>●利用する試料・情報</p> <ol style="list-style-type: none">一般: 年齢、性別、身長、体重、BMI, 血圧血液: CBC (WBC, Hb, Plt)検尿・沈渣: pH, 比重, 尿蛋白、潜血生化学検査: Alb, BUN, Cr, eGFR, Na, K, Cl, UA尿生化学検査: 蛋白定量, Na, K, Cl, UA, Cr併存症, 既往症生活歴、タバコ、アルコール家族歴内服薬投与開始日

試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	なし
試料・情報の二次利用	本研究で取得した情報の利用は、別の新たな研究に利用する可能性がある。その場合は、再度、倫理委員会へ申請し研究機関の長の許可を得る。
個人情報の取り扱い	研究において対象者の情報を扱う際は、個人情報とは関係のない番号を付して匿名化する。論文作成時、学会発表時には個人が特定できる情報は一切用いない。また、同意の範囲外において情報の利用を行わない。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究は琉球大学利益相反審議部会（多機関共同研究の場合には、各研究機関）の利益相反手続きに従い、必要事項を申告し、その審議と承認を得るものとする。
お問い合わせ先	電話：098-894-1413 (内線 32145) 担当者：新里勇樹
備考	